

うまやど市場 通信

発行：うまやど商店
(未来創造マネジメント(株))
2025年6月8日

零-3号

ロゴができました！

7月中旬の開業を目指して動いている
とはいうものの、一向に工事が始まら
ないので「本当に始まるのか？」とご
心配されてる方、おられると思います。

私も「宣言しておきながら本当に間に
合うのか？」という恐怖とたたかいながら日々頑張っております(笑)。

とは言いまでも、店内リフォーム工事に向けては工務店さんが頑張ってくださっているので、
それに関しては心配をしていません。

でも、お店をゼロから立ち上げるというのは見えないところで本当にやる事が多くて、その全
てがきっちりとちゃんと間に合うのか?!という感じです。

そんな中、裏ではいろいろ動いておりました、ついにお店のロゴが完成しました。

これが決まらないことには制作物が何も決まっていけないので、わりと大切なのです。

うまやど商店のデザインまわりをいつも手掛けてくださってるデザイナーさん(株式会社epoさん)
が、今回もいい仕事をしてくださいました。

ロゴマークの縦の3本線は法隆寺(厩戸皇子が建立に関与)の特徴的な柱の形のシルエット(「エン
タシス」といいます)。右の横の3本線は、間人の海の波をイメージしたものです。

そして屋根をかぶせると陳列している商品に見えてくる不思議。

皆さんがこのロゴに親しみをおぼえるようになっていただくべく、頑張っまいります！



うまやど市場

UMAYADO MARKET



うまやど市場通信の創刊号(零-1号)の記事に書きました通り、地域におけるスーパー
の役割は、買い物の利便性だけではありません。

その場所に示し合わせるでもなく偶然地域の人同士がばったり出会い、そこで他愛の
ない会話がなされる。こんな自然なコミュニケーションが行われるコミュニティとし
ての機能がここにはあります。この「コミュニティ機能」、とても大切なものだ思っ
ています。

すべてのエリアをお店にしてしまったほうがたくさんの品物がおけるのですが、そこ
をうまやど市場では、あえて2階の面積の半分を開放して、来店された方の「憩いの
場」にしようと思っています。

フラッと店舗に立ち寄られた方がゆっくりくつろいでいただいてもいいですし、お店
で買っていただいたものをお友達と談笑しながら食べていただいてもOK。

みんなの場所なので、みんなで譲り合っご利用いただけたら嬉しく思います。

さてどんな間取りの店舗になるのでしょうか！近日公開いたします！

憩いの場を
作ります。
お店の一部に



「こんな商品を置いてほしい！」はこちら



うまやど市場通信のバックナンバーはこちら